

【高等学校(必修)】

- 統計的に分析するための知識や技能を理解し、
- 日常生活や社会生活, 他教科の学習の場面等において問題を発見し, 適切な調査計画を立て, データを集め、
- 適切な統計的手法を用いて分析し, 予測や推測をして問題解決や意思決定をする。
- データの二次利用の際に, データの収集方法を批判的に考察する。

【中学校】

- 統計的に分析するための知識や技能を理解し、
- 日常生活や社会生活の場面において問題を発見し, 調査を行いデータを集め、
- 表やグラフに表して統計量を求めることで, 現状や分布の傾向を把握したり, 2つ以上の集団を比較したりして, 問題解決や意思決定をする。
- データの二次利用の際に, データの収集方法を批判的に考察する。

【小学校】

- 統計的に分析するための知識や技能を理解し、
- 身近な生活の場面の問題を解決するために調査を行ってデータを集め、
- 表やグラフに表して統計量を求めることで, 現状を把握したり, 2つ以上の集団を比較したりして, 問題解決や意思決定をする。

資質・能力及び内容等の整理

個別の知識や技能	<ul style="list-style-type: none"> ●統計に関する基本的な概念や原理・法則の体系的理解 ●統計的に分析するための知識・技能
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> ●不確定な事象について統計的な手法を適切に選択し分析する力 ●データに基づいて合理的に判断し, 統計的な表現を用いて説明する力 ●統計的な表現を批判的に解釈する力
学びに向かう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none"> ●不確定な事象の考察や問題解決に統計を活用しようとする態度 ●データに基づいて予測や推測をしたり判断したりしようとする態度 ●問題の解決に向けて、粘り強く考え抜こうとする態度